

# 和地ひとみレポート No.444

## 第18回 平和市民のつどい

### 3年ぶり…規制も縮小もなく“リアル開催”で実施

#### ■8月は平和月間

…東大和市では平成14年度から毎年8月を「平和月間」と位置づけ、様々な平和事業に取り組んでいます。

#### 【今年度の平和月間事業】

##### ◆企画展示「日記が語る戦時中の暮らし」

・7月16日～9月4日(予定) ・郷土博物館

##### ◆黙とうの呼びかけ・実施

「8月6日 広島原爆投下日 午前8時15分」、「8月9日 長崎原爆投下日 午前11時2分」、「8月15日 終戦記念日 正午」(※そのほか「3月10日 東京都平和の日 午後2時」)に市報などにおいて黙とうの実施を呼びかけ。市役所開庁時間中においては庁内放送により実施。

##### ◆平和祈念・戦争資料展

・8月9日～8月19日 ・市役所1階入口ホール  
旧日立航空機株式会社変電所および広島、長崎の原爆関連資料の展示

##### ◆戦争と平和について考える見学会

・8月12日 ・埼玉ピースミュージアム  
・小学生と保護者を対象に、バスで関連施設への見学会を実施

##### ◆非核・平和図書展

・8月3日～8月22日 ・市内図書館

…これら“平和月間事業”の中の代表的な事業は、毎年8月20日前後に開催される『平和市民のつどい』です。この『平和市民のつどい』は、都立南公園内にある東大和市指定文化財の“旧日立航空機株式会社変電所”(平成7年10月1日指定)の前の“平和広場”で開催される東大和市の夏の恒例事業の1つです。

…毎年、屋外のステージに多くの市民の方が集まり(散歩途中で足を止める方等も)、平和コンサートや小中学生、高校生による発表に触れ、平和の大切さを改めて考えるイベントととしての認識も年々、広まってきました。

…しかし、この『平和市民のつどい』も、コロナ禍により2年間はYouTubeによるネット配信での開催に。今年の夏も、新型コロナウイルスの新規感染者は増加している状況でしたが、国、都において行動制限などが出されていない状況を鑑み、市は、感染予防対策をしっかりとったうえで、コロナ禍以前での形で今年度は7月20日(土)に開催することを決定しました。

…3年ぶりの『平和市民のつどい』のリアル開催となったため、集まる方も少なくなってしまうかもしれないと心配していましたが、会場は、コロナ禍前より多くの人、そして特にお子様連れのご家族が増えたように見受けました。もしかしら、ウクライナの状況をはじめ、昨今の様々な報道に触れることにより、平和の大切さを改めて考えた方が増えたのかもしれない。



【『平和市民のつどい』の平和祈念キャンドルと変電所】

#### ■『第18回 平和市民のつどい』は

…『平和市民のつどい』のステージを使用したイベントは午後5時半からでしたが、午後2時から、旧日立航空機株式会社変電所の特別公開をはじめ、「東大和市戦災建造物関連刊行物の販売」、「平和文集と日本国憲法の無料配布」、「平和祈念キャンドルシェード制作コーナー」などが“平和広場”で催されています。…また、毎年、市内にある高校の演劇部や放送部の方が、朗読劇などをステージで披露。今年は都立上水高校の放送部の皆さんが、過去の「平和文集」の中から、何点か手記や小・中学生の作文などを抜粋して朗読。この高校生のステージでは、毎年、会場内には目頭を熱くされる方も見受けられ、胸が熱くなる内容となっています。

…一方、平成27年度から東村山市と協力して実施している「小・中学生による地域の戦争・平和学習および広島派遣事業」に参加した子どもたちの報告会や、東大和少年少女合唱団の歌声に触れると、子ども達が平和の尊さや戦争の悲惨さへの理解を深めたことを頼もしく感じる事ができます。そして、次代を担う子ども達のためにも平和を維持していかなければという気持ちで会場が包まれることも感じられました。

#### 【今年度の地域の戦争・平和学習および広島派遣事業】

##### ◆参加者

・東大和市と東村山市の小・中学生 20人

##### ◆事業内容

(7月29日)

・東大和市、東村山市において、自分たちが住んでいる身近な地域でさえも戦争の脅威にさらされていたことを学習

(8月4日～8月6日 広島派遣 2泊3日)

・世界で初めて核兵器が使われた広島市を訪問し、被爆者の講話を聞き、広島平和記念式典に参列するなど、その惨状の記録と記憶を実際に見聞。

(裏面に続く)

## ■旧日立航空機(株)変電所を保存する意義

…前述のとおり、東大和市では毎年8月を「平和月間」と位置づけていますが、全国を見渡すと、名称については各々ですが、8月を同じように位置付けている自治体は複数あります。8月には先の大戦の終戦日や広島、長崎の原爆投下日などがあることからだと思いますが、平和事業の内容については濃淡があるように感じます。

…そのような中、東大和市の平和事業は、だいぶ充実していますが、それは、旧日立航空機株式会社変電所が保存されていることに由来しているのではないかと思います。

…東大和市教育委員会は平成30年7月に「旧日立航空機株式会社変電所保存の基本方針」を策定。その中では、保存修理工事の事業費は約2億6千万円となっていました。後に工事の方法の変更により工期が短縮できただけでなく、工事費も約1億3千万円と半分になり、今まで危険で見学できなかった2階部分も見学できるようにすることで「旧日立航空機株式会社変電所保存の基本方針」を改定しています。

…当初より工事費が半額になったとはいえ、1億円越えの保存修理費。今回の『平和市民のつどい』での小学生の報告の中では「1億3千万円もあれば、他の建物も買えるのに、変電所の保存に使うということは、1億3千万円をかけても保存すべきものなのだと感じました」という素朴な感想を述べた児童もいました。

…市は平成28年に保存のための基金を設立し、ふるさと納税により寄付を募集。ふるさと納税では異例ともいえる返礼品は無し。「平和への熱い想いをふるさと納税に」と呼びかけました。その呼びかけに対し、市内を中心に北海道から九州まで約300人から合計約1,350万円が集まり、保存修理工事費に充当しています。

…戦災建造物の保存には、「見ることで当時を思い出したくない」といった意見もあり、賛否両論あるところ。全国を見渡しても保存されている物は少なく、あの原爆ドームでさえも、保存のための費用には様々な苦労があるとのこと。

…このような状況の中、戦災建造物が保存されている東大和市は、全国でも貴重な存在となっています。昨年、寄付を活用して多額の費用をかけて保存修理を行った旧日立航空機株式会社変電所については、東大和市の一つの特徴として、平和事業を中心に、より一層の活用とPRを行ってほしいと思いました。

### 【旧日立航空機株式会社変電所の公開日】

◆毎週水・日曜日

午前10時30分～午後4時(年末年始を除く)

◆入場料 無料

◆学校等の団体見学は、事前に郷土博物館まで要連絡

## 【「平和市民のつどい」での市長による主催者挨拶】 抜粋

市では毎年8月を平和月間と定め、戦争の悲惨さや平和の大切さを伝える取組として「平和市民のつどい」を開催しているところでもあります。令和2年度と令和3年度はYouTube上での開催となりましたが、本年度は3年ぶりに皆様にお集まりいただき、ここ平和広場にて開催するはこびとなりましたことを大変うれしく思っているところでございます。

さて、戦後77年の歳月が経過し、当時の出来事を語ることの出来る方々が年々減少していく中、過去の戦争の記憶や犠牲となった方々への思いを決して忘れることなく、次の世代に繋いでいくことは私たちに課せられた使命であります。かつてこの地一帯は飛行機のエンジンを製造する軍需工場でありました。先の戦争では米軍からの攻撃を受け、114名の方々がなくなり、また、多くの方々が犠牲となりました。空襲により、工場内の建物のほとんどが破壊されましたが、変電所は奇跡的に残り、今もなお、当時の攻撃のすさまじさを伝え、戦争の恐ろしさや悲惨さを無言で訴え続けております。

市では、この貴重な変電所を当時のままの状態を保存するため、令和2年度から令和3年度にかけて、保存、改修工事を行い、工事費の一部には平和に対する熱い想いとしてお寄せいただきました変電所の保存等のためのふるさと納税を充てさせていただきました。

変電所の保存等の趣旨にご賛同いただき、寄付を通じてご協力いただきました皆様に改めて御礼を申し上げます。

また、市では平和事業の一環として、平和文集を発刊しており、今年度で20巻目となりました。この文集は、戦争を体験された方々の手記のほか、市内の小・中学生からも、戦争についての作文をお寄せいただき、綴ったものであります。市民の皆様の貴重な体験や作文を通して、戦争の悲惨さに触れ、今の自分と向き合い、命の尊さを知ることで、平和の大切さをより強く認識することが出来ると考えております。

市では平成2年度、平和都市宣言を行い、平和を愛する人々と手を携え、戦争と核兵器の無い世界の実現に寄与することを改めて誓ったところであります。

しかしながら世界では戦争や紛争が絶えない状況であることも事実であり、今もなお、ウクライナではロシアによる軍事侵襲により、平穏に暮らす罪のない多くの人々に多大な辛苦と犠牲がもたらされております。現在、変電所の外柵(フェンス)には「No War」と記載した横断幕を掲げています。戦争によって尊い命が奪われるようなことは絶対にあってはなりません。1日も早く、事態を平和的に解決することを切に願うものであります。

これからも平和を愛する皆様と共に、平和への熱い想いを世界に向けて発信してまいります。本日のこの催しが、皆様にとって、改めて平和について考えるきっかけになれば幸いです。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

### 【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。『学校』の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在3期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。



東大和市 市議会議員  
和地 ひとみ

#### ■ 連絡先

和地 ひとみ事務所

HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ [wachi\\_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp)

【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102